市政に関する一般質問の概要

12月11日、12日に議員21名が市の考えをただしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

一般質問では、市議会議員が市長などの執行機関に対して、海老名市の行政事務全般にわたってその執行状況や今後の方針などについて説明を求め、議員の考えを表明するなど、よりよい市政を目指してさまざまな議論が行われています。

今回は、市民に身近な問題を中心に、50項目の一般質問がありました。詳しい内容は会議録でご確認ください。

会議録は市役所１階の情報公開コーナー、中央図書館、有馬図書館でご覧いただけるほか、インターネット上で公開しています。

＜会議録の閲覧検索＞　市のホームページから「海老名市議会」→「会議録検索」

また、一般質問をはじめ、本会議の様子はインターネットで録画配信しています（これは海老名市議会の公式記録ではありません）。

＜本会議の録画配信＞　市のホームページから「本会議中継」→「▷議会中継へ」、「委員会中継」もご覧いただけます。

消防団について えびな市民まつりについて

創志会　市川　敏彦

問　消防団は、郷土愛の精神に基づき消防・防災活動を行っており、地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。しかし、全国的に消防団員数は年々減少しており、本市でも平成12年以降は定員割れが生じている状況です。

団員確保に向け、さまざまな取り組みを行っていると思いますが、現状や今後の消防団のあり方について伺います。

答　**（消防長）**…団員確保に向けた取り組みとしては、消防団応援の店制度や学生消防団活動認証制度を立ち上げたほか、市ホームページに消防団専用ページを設け消防団活動の紹介や、市役所新採用職員の研修時に消防団への加入促進などを行ってまいりました。

また、出動手当の増額改定や、女性団員入団の際の女性更衣室新設など、消防団活動の支援にも取り組んでいます。今後もさまざまな取り組みで消防団への加入促進につなげていきたいと考えています。

消防団のあり方については、正副消防団長を中心としたあり方検討会を平成28年度に立ち上げ、市の実情に応じた消防団運営を目指して検討を行っています。

問　毎年7月に開催しているえびな市民まつりですが、今年は猛暑に見舞われました。また、来年はラグビーワールドカップも開催されることから、来年度のえびな市民まつりの開催時期についての考えを伺います。

答　**（市民協働部長）**…来年のラグビーワールドカップでは、当市がロシアチームの公認キャンプ地となります。大会期間中は海老名運動公園が使用できないため、えびな市民まつりは大会終了後の秋ごろの開催を検討しています。

出初式

魅力ある住宅づくり支援 リフォーム助成金について

創志会　宇田川　希

問　本事業は、平成30年11月1日から海老名商工会議所の自主事業として再開されましたが、この時期に復活された背景と意図、次年度への取り組みについて、ご所見を伺います。また、平成29年度まで行っていた「住宅リフォーム助成金」との違いについても伺います。

答　**（まちづくり部長）**…再開に当たり、市民などからの要望や市住宅政策審議会からの答申を受け、9月議会に補正予算を計上し、11月1日から受付を開始しました。リニューアルした部分は、助成金額を8万円から10万円へ増額しました。この助成事業は事業総額も大きく、地元業者が施工することから、地域経済への波及効果も高いと考えており、次年度に向けては、これまでの実績と今年度の状況を加味し、件数の拡大について検討しています。

問　申請状況などに関する周知に若干問題が残っていると思いますが、どのように考えているのか伺います。

答　**（まちづくり部長）**…今後も施工業者に対する周知については商工会議所と協議を行い、市民、施工業者ともに利用しやすいものにしていきたいと考えています。

問　11月1日に再開し、いつまで受付したのか伺います。

答　**（まちづくり部長）**…受付開始の初日におおむね予算額に達し、2日目についてはキャンセル待ちであることをお知らせし、11月2日まで申請受付を行いました。

問　キャンセル待ちの方に対し、前向きな考えはないか伺います。

答　**（市長）**…9名の方が定員オーバーしています。キャンセル待ち全員の方について、予算措置を踏まえ、対応するよう指示していきたいと考えています。

その他の質問

・財政状況について

・部活動について